

あざみ真学塾沿革<AZAMI>

1975年(昭50年)12月

- ・茂原市榎町一番街あざみ手芸店2階に中2, 3生を対象とする学習塾を創立
総代表：足立 達人(長生高校、慶應大(法学部)卒、慶應大司法研究室出身)

【創立趣旨】

高校進学を目指す中学生を対象とした受験指導と補習指導等を通し、「勉学の真の意義」「努力の大切さ」を生徒に理解させることを目標

1980年(昭55年)3月

- ・塾の正式名称を「真学塾」[通称：あざみ塾]とする

1984年(昭59年)3月

- ・PC等を導入し、これまでの手書きテキスト類を活字テキスト類へ移行

1985年(昭60年)3月

- ・第2教室を増加し、習熟度クラス編制及び制服着用義務制度を開始
- ・中2クラスを3組編制、中3クラスを4組編制に増加

1993年(平5年)4月

- ・千葉県認可「千葉学習塾協同組合」に加盟 → のち、足立が理事、副理事長歴任
- ・志望校合格可能性判定のために、業者テストの塾内実施を開始[進研、総進]
- ・当塾主催の「高校入試説明会」を開始し、個人別の進路指導体制を強化

1994年(平6年)12月

- ・塾を法人化[有限会社あざみ]、塾教室と事務室等を新築、第3、第4教室を増設
- ・榎町教室＝「本部教室」とし、「高師教室」を増設、中1クラスを新設し、募集開始

1997年(平9年)10月

- ・文部科学省認定「実用英語検定協会」[英検]の準会場に指定され、当塾内での英語検定試験の実施を開始

1998年(平10年)4月

- ・文部科学省認可「全国学習塾組合」から優良塾に指定される
- ・千葉県公立高の入試制度変更に合わせて、「推薦入試対策」を開始
- ・全学年とも、国語テキストを塾作成プリントに変更

2002年(平14年)12月

- ・千葉県公立高の入試制度変更に合わせて、「特色化選抜入試対策」を開始
→ 志望高校別の対策授業を実施

2009年(平21年)4月

- ・中1クラスの授業科目を3科目(英数国)→5科目(英数国理社)に増加

2011年(平23年)1月

- ・千葉県公立高の入試制度変更に合わせて、「前期選抜、後期選抜入試対策」開始

2014年(平26年)3月

- ・中1～3の全学年、全組とも「振替受講制度」を開始

2019年(平31年)3月

- ・中1～3の全学年に英語リスニング演習導入、数学テキストの内容強化

2020年(令2年)3月

- ・新型コロナウィルス対策の実施(感染予防徹底、マスク着用等のほか、下記①～③)
① 新中1募集を電話受付に変更 ② 当塾のホームページ(Web)開設
③ 全学年、全組とも「少人数クラス編制」に変更

2021年(令3年)1月

- ・千葉県公立高の入試制度変更に合わせて、「一般選抜入試対策」[1回制]を開始
→ 一般入試問題対策授業+高校別の学校設定検査対策を実施

2023年(令5年)3月

- ・中1～3全学年の数学、理科の塾テキスト及びプリント類を全面改定
- ・千葉県公立高の出題方式変更に合わせて、マークシート形式試験対策を開始

2024年(令6年)3月

- ・中1～3全学年の英語、国語、社会の塾テキスト及びプリント類を一部改定

塾 訓

「何事においても、最も大切なことは結果ではなく、
その人がいかに努力したかということである」

「いまとき
現在という時間を大切にする人に後悔はない」

<夢・努力・豊かな心を育む>